

石川勝博ゼミナール



石川ゼミナールって？

〈概要〉

4年生 : 8人
3年生 : 3人
場所 : K棟101教室
時間 : 木曜日 5・6限

〈活動内容〉

- ・メディア・コミュニケーションに関する研究論文の輪読とディスカッション
- ・3分間スピーチ
- ・月1回のレポート (1600字程度のレポート)
- ・月1回の親睦会 (月末に食事会を開催)
- ・年2回の合宿 (春は卒論発表会, 夏はスピーチコンテスト)

2015年度卒論タイトル

- ・大学生のテレビ視聴に関する研究～ジャンル別のタイムシフト視聴の分析を中心に～
- ・大学生のドラマ離れに関する研究
- ・大学生のテレビ視聴態度がバラエティ番組のテロップ評価にもたらす影響
- ・Twitter上での個人情報開示とリスク意識の関連性
- ・大学生の消費者行動に関する研究
- ・対面的ロコミ内容が消費者行動に及ぼす影響
- ・韓国ドラマの日本版リメイクにおける異文化間屈折の分析
- ・ファッション雑誌とインターネットによるファッション情報行動に関する研究
- ・Twitterの利用動機と利用形態およびつながり不安との関連に関する研究

先生からのメッセージ

石川ゼミの研究テーマは、「メディア・コミュニケーション論」です。さらに「スピーチ・コミュニケーション」や「対人コミュニケーション」を学ぶ場となっています。ゼミの諸活動を通じて、「コミュニケーションの基本」をしっかり身につけてもらい、卒業研究や就職活動はもちろん、実社会においても役立ててもらいたいと考えています。

1) メディア・コミュニケーション論（メディアの影響、メディア利用行動を分析する）

テレビ、インターネット、Twitter、LINEなどのメディアが、我々のコミュニケーションに与える影響やメディア利用行動について、社会調査の手法を用いて実証的に研究します。

2) スピーチ・コミュニケーション（論理的に伝える力を上達させる）

スピーチ理論を学び、実際に3分間スピーチをします。人前で話ことが苦手な人でも、経験を積むことでの確かつ効果的に話す能力が身につきます。

3) 対人コミュニケーション（学生時代しかつくりえない深い人間関係を築く）

グループ発表やディスカッション、スピーチを行います。恒例の親睦会や合宿は、同期とのヨコの絆、先輩・後輩のタテの絆、指導教員との絆・・・を強める場となっています。学生の就職活動にも、こうした経験が活かされています。卒業後も、ゼミに顔を出してくれる人もいます。

「研究」も「人間関係」も、大切なのは「積み重ね」です。皆さんと、新たな経験（学び、遊び？）を積み重ねることを、楽しみにしています。「自分を成長させたい」学生を特に歓迎します。

Q&A

Q1. スピーチはどのようにやるの？

A1. 月に1度、1つのテーマを決めてスピーチをします。（例えば「家族」など）

アドバイスを貰い、ほかの人のスピーチを聞いて人の良いところが学べます！

スピーチのプロになれるかも！？

Q2. 月に1回のレポートは何を書くの？

A2. 3年生の時に先生が決めたテーマに沿って1600字程度のレポートを提出します。

（例えば「アルバイト」）

先生が必ず添削をしてくださるので、文書の書き方がわかります。

Q3. 親睦会って何？

A3. ゼミ生と先生との交流を深める場です。社交の場のマナーがわかりますよ。

ゼミ生同士での絆を深められ、先輩とお話をするチャンスです！！

K（君の） **S**（青春） **K**（ここにあり）！！

D（男子） M（待っています）